豊島区民社会福祉協議会CSW担当

豊島区民社会福祉協議会
キャラクター ふくじい

コミュニティソーシャルワーカー

ＣＳＷ通信

特集号

ＣＳＷ（コミュニティソーシャルワーカー）とは・・・

福祉に限らず暮らしのこと全てのご相談に対して、一人ひとりの生活や思いに寄り添いながら地域のみなさんや関係機関・団体等と協力して、解決に向けたお手伝いをしています。
CSW は、8 か所の区民ひろばに常駐しています。

＜地域活動者の交流会 ～ぷらっとみんなで話す会議～開催しました！＞

今回の交流会は、地域活動を継続するためのコロナウィルス感染症対策をテーマにとしてオンラインと会場をつなげたハイブリット形式をとり、区内 2 ヵ所で開催しました。

区内で地域活動を行っている皆さん(延べ 15 名)にご参加いただき、3 つの団体が実践しているコロナ禍の取組みや、活動の近況報告、活動のために工夫していること等について意見交換し、お互いに交流を深めました。

参加者アンケート結果(15 名回答)

Q1. 本日の交流会はいかがでしたか？

とても満足	４名
満足	７名
普通	４名

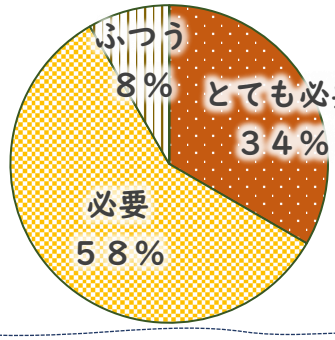
今回の交流会について
約７割の方が満足と回答！

Q2. 参考になることはありましたか？

あった	７名
少しあった	５名
普通	３名

Q3. 今後も、このようなふらっと話せるような場があるといいと思いますか？

約９割の方が
必要と回答！



不要
０％

わからない
０％

詳細について
紹介(裏面へ)

コロナ禍で工夫を凝らしているサロン３団体をご紹介しました

きんぎょサロン

上池袋のひろばで開催しているサロン。コロナ禍でマスク製作、ウェスづくりなどを行い、子ども用マスクの寄付などを行いました。コロナ禍でサロン参加を控えている人もいるので活動の状況が分かるように参加者の方に書面でもお届けしています。

サロン寿

西池袋４丁目で行っている高齢者サロン。「コロナ禍だからこそつながりを大切にしたい」という地域の方の声にこたえてサロン活動を継続。マスクや雑巾を制作し、小学校などへ寄付しています。

みみずくサロン（さくら班）

南長崎 6 丁目にある特別養護老人ホームで行われていた民生委員主催のサロン。コロナ禍で施設が使えないことから南長崎５丁目の神社を使用し、あおぞらサロンを開催しています。

ご意見・ご感想

いろいろなサークルさんの活動をお聞きして、参考になりました。それぞれ苦労していることも知りました。

企画案がみつかった。

他のサロンでの苦労話なども参考にしたい。

幅広く様々なカテゴリーのことを行っていることが、すごく参考になりました。

みなさまは町会や地域に根づいて運営していて、そのネットワークに驚きました。

コロナ禍により地域活動が困難になる中、各団体が活動を継続するために行っている様々な工夫についてお話を伺いました。参加者同士話をしていく中で、「地域のつながりをきらない」「一人にしない」という想いは同じだと感じました。

次回の『ぷらっとみんなで話す会議』では、サロン活動のヒントについて企画中です。「活動の参考にしてみたい」「地域活動を始めてみたいと思っているので詳しく話を聞きたい」などご興味のある方は、下記連絡先へお気軽にお問合せください！

【問合せ先】
社会福祉法人 豊島区民社会福祉協議会 地域相談支援課
コミュニティソーシャルワーク担当
〒170-0013 豊島区東池袋 1-39-2 豊島区役所東池袋分庁舎３階
☎ 03-3981-4392 FAX 03-5950-1239
メール csw_toshima@a.toshima.ne.jp

豊島区民社協 SNS やってます！

Instagram　LINE　twitter